

平成23年9月15日
於
府中市立教育センター

平成23年第9回

府中市教育委員会定例会会議録

府中市教育委員会

平成23年第9回府中市教育委員会定例会会議録

- 1 開 会 平成23年9月15日(木)
午後1時32分
閉 会 平成23年9月15日(木)
午後3時11分
- 2 会議録署名員
委 員 北 島 章 雄
委 員 糸 満 純一郎
- 3 出席委員
委員長 久 芳 美恵子 委員長職務代理者 崎 山 弘
委 員 北 島 章 雄 委 員 齋 藤 裕 吉
教育長 糸 満 純一郎
- 4 欠席委員
な し
- 5 出席説明員
教育部長 高 橋 脩 二 文化スポーツ部長 齋 田 文 雄
教育部次長兼総務課長 吉 野 寿 一 文化スポーツ部次長兼文化振興課長
教育部副参事兼指導室長 小 椋 孝 後 藤 廣 史
総務課長補佐兼学校耐震化等推進担当副主幹 月 岡 敏 浩 文化振興課長補佐 時 田 浩 一
教育プラン21推進担当理事 田 中 陽 子 ふるさと文化財課長 英 太 郎
学務保健課長 中 村 孝 一 ふるさと文化財課長補佐 江 口 桂
給食担当副主幹 須 恵 正 之 生涯学習スポーツ課長 澁 谷 智
指導室長補佐 桑 田 浩 生涯学習推進担当副主幹 茂 木 孝 之
指導室副主幹 新 藤 純 也 美術館副館長 山 村 仁 志
統括指導主事 金 子 真 吾
指導主事 国 富 尊
指導主事 大 津 嘉 則
指導主事 山 本 勝 敏
- 6 教育委員会事務局出席者
総務課係長 田 中 啓 信
総務課主任 山 本 正 芳

議 事 日 程

第1 会議録署名員選定について

第2 会期決定について

第3 議 案

第25号議案

府中市文化財保護審議会委員候補者について

第4 報告・連絡

- (1) 平成23年度日光林間学校実施結果について
- (2) 給食展・大試食会の開催について
- (3) 平成23年度「府中の教育を語る会」実施案について
- (4) 第15回みんなのスポーツ day の開催について
- (5) 「府中の森の文化まつり」開催について

第5 府中市教育委員会委員長選挙について

第6 府中市教育委員会委員長職務代理者の指定について

第7 その他

第8 教育委員報告

午後1時32分開会

○委員長（久芳美恵子君） ただいまより、平成23年第9回府中市教育委員会定例会を開会いたします。

_____ ◇ _____

○委員長（久芳美恵子君） 本日の会議録署名員は、北島委員と糸満委員にお願いいたします。

_____ ◇ _____

○委員長（久芳美恵子君） 会期は本日1日といたします。

_____ ◇ _____

○委員長（久芳美恵子君） 本日、傍聴希望の方がいらっしゃいます。許可してよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

では、よろしくお願いいたします。

本日の「日程第5」及び「日程第6」は人事案件ですので、非公開扱いとし、議事進行の都合上、定例会の最後で取り扱うこととしてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

それでは、「日程第5」及び「日程第6」は「日程第8 教育委員報告」終了後、定例会を一時中断して、非公開で取り扱うことといたします。

傍聴の方に申しあげます。本日の第25号議案につきましては、資料に個人情報に記載されておりますので、該当する部分の記載を省略させていただいておりますので、ご承知おきください。

_____ ◇ _____

◎第25号議案 府中市文化財保護審議会委員候補者について

○委員長（久芳美恵子君） それでは議案の審議に入ります。第25号議案の朗読をお願いいたします。

（事務局朗読）

○委員長（久芳美恵子君） 説明をお願いいたします。

○ふるさと文化財課長補佐（江口 桂君） それでは第25号議案、府中市文化財保護審議会委員候補者につきまして、ご説明いたします。

府中市文化財保護審議会は、府中市文化財の保存及び活用に関する条例の第45条において、教育委員会の設置が規定されている審議会でございます。同条例では、審議会は教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査、審議し、これらの事項を教育委員会に先議することとされております。

委員会は、委員10人以内をもって組織すると規定されており、委員は文化財に関し広くかつ高い識見を有する者のうちから教育委員会が委嘱することになっております。

委員の任期は2年で、現在の委員が本年9月30日で満了となりますことから、ここで次期の委員候補者についてお諮りするものでございます。

なお、次期委員候補者につきましては、いずれの方も再任でございます。

よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

○委員長（久芳美恵子君） 事務局の説明が終了いたしました。

何かご質問ございますでしょうか。

それでは、ご質問ではなくても、ご意見でも結構でございます。いかがでしょう。お願いいたします。

○委員(崎山 弘君) 30日で任期が切れてということなので、全員再任ということは、内諾というか、皆様方、問題なく来期もやっていただけるという内諾は得られているということでしょうか。

○委員長(久芳美恵子君) はい、いかがでしょうか。

○ふるさと文化財課長補佐(江口 桂君) ご内諾はいただいております。

○委員長(久芳美恵子君) ほかにいかがでございましょうか。

特にご質問、ご意見がないようでございましたら、お諮りをいたしたいと思います。

それでは、第25号議案、府中市文化財保護審議会委員候補者について決定することにご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長(久芳美恵子君) 異議なしでございますので、原案どおり決定いたします。よろしくをお願いいたします。



◎平成23年度日光林間学校実施結果について

○委員長(久芳美恵子君) それでは日程4、報告・連絡にまいります。

報告・連絡(1)につきまして、学務保健課、お願いいたします。

○学務保健課長(中村孝一君) それでは資料1に基づきまして、平成23年度の日光林間学校実施結果についてご説明申し上げます。

小学校全校22校の6年生を対象に、7月23日から8月10日の間に実施いたしました。参加人数は2,181人、在籍数2,206人に対しまして98.9%の参加率となっております。

不参加の理由といたしましては、出発当日の発熱11名と一番多く、家庭の事情6名、入院中が1名、不登校1名、資料中「事欠」とありますが、これは事故欠の略でございまして、1名でございます。手足口病が1名、ぜん息が1名、海外遠征1名、その他1名でございます。

ページをお開きください。保健室の利用状況でございまして、詳細につきましては表のとおりでございます。22校で262人の利用がございました。平均すると、1校11.9人でございます。そのうち4人が発熱、ぜん息発作等により、日光市民病院と阿久津眼科のほうで治療を受けました。今年度、大きな事故もなく、22校、無事終了することができました。

以上で説明を終わらせていただきます。よろしくをお願いいたします。

○委員長(久芳美恵子君) ありがとうございます。

ご説明が終わりました。何かご質問、ご意見がございましたら、どうぞ。はい、お願いいたします。

○委員(齋藤裕吉君) いただいた資料の裏側なのですが、不参加理由等の中に原発影響により自粛というのがあるのですけれども、どういうことなのでしょう。

○学務保健課長(中村孝一君) こちらのほうは、日光のほうを親御さんが心配されまして、親御さんの判断で、今回、参加させなかったということでございます。

○委員長（久芳美恵子君） 関連して、よろしいですか。ご心配なさったというのは、放射線が日光のほうは府中よりも高いということですか。

○学務保健課長（中村孝一君） 日光のほうは安全宣言しておりますので、教育委員会も学校側も、日光は安全ですというお話をしているのですけれども、親御さんがどうしてもということで、今回、そういう形になったということでございます。

○委員長（久芳美恵子君） ほかにいかがでしょうか。

もう一つよろしいでしょうか。学校保健室の利用状況で、先ほど平均で11.9人というお話がございましたけれども、この数というのは例年に比べていかがなのでしょう。大体同じなのか、減っているのか、増えているのか、その辺は。

○学務保健課長（中村孝一君） 去年は、ちょっと細かい数字、申しわけございません、失念しているのですけれども、14名ほど利用しておりますので、それほど大きな変化はないと考えております。

○委員長（久芳美恵子君） ほかにいかがでしょうか。はい、お願いします。

○委員（齋藤裕吉君） 数値的な実施結果についての感想ではないのですけれども、内容的な問題で、日光林間学校という事業ですので、天候そのほかいろいろな条件があって、いろいろなコースを考え、工夫して、各学校で実施、指導をしてくださっていると思うのですけれども、私どもが視察したときに見た例のように、日光での林間学校にふさわしい指導というものを各学校、大いに工夫してもらっているし、これからも工夫していただきたいなと思っております。ややもすると、雨天だから何とかどこかでしのぐという発想になるようなこともあるかもしれませんが、やはり日光に来たのだから日光らしい時の過ごし方、体験をさせるというようなことで、今後も学校でいろいろと工夫を重ねてほしいなということを感じて持っているところでございます。

○委員長（久芳美恵子君） ありがとうございます。私もそのように思っておりますが、ほかの委員の方々はいかがでしょうか。何かご意見、ご質問ございましたら。はい、お願いいたします。

○委員（崎山 弘君） 私たちに学校のたよりが毎月送られてきます。大体、今月号は、ほとんどの小学校が日光林間学校のたよりののですけれども、それを拝見いたしますと、1校、全部雨にたたられてハイキングができなかったというようなことがあったと思います。私も、そのときの考えでやっていらっしゃると思うのですけれども、雨のハイキングもおもしろいかなとは思っているのです。ただ、危険性があるので、木道から落ちたら危ないというはあるかもしれませんが、雨でも屋外でという発想があってもいいかなと思いました。そこら辺がやはり、室内でと書いてあった気がするのですが、全部が書かれているわけではないので、実際何をやっているか把握していないのかもしれませんが、雨の日があったとしても雨でも外を歩ける場所をあらかじめ想定しておくとか、やはり晴れているときだけが日光ではないと私は思いますので、自然も雨の中の自然もあるので、そういう視点があってもいいかなとは思っています。ただ、安全性というところがネックかもしれません。

○委員長（久芳美恵子君） ありがとうございます。ほかにいかがでしょうか。

98.9%というのは、例年も本当に99%前後で推移していますので、子どもたちが日光の林間学校を非常に楽しみにしているというのがとてもよくわかります。ご意見にありました

ように、先生方のご努力もありますけれども、事務局の方々も本当に丁寧なご指導等々があったことだと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

それでは、報告・連絡（1）について了承いたします。ありがとうございました。



◎給食展・大試食会の開催について

○委員長（久芳美恵子君） それでは報告・連絡（2）につきまして、学務保健課、お願いいたします。

○給食担当副主幹（須恵正之君） それでは、給食展・大試食会の開催につきまして、資料2のチラシに基づき説明いたします。

給食展・大試食会の趣旨ですが、本事業は、給食センターで提供している安全でおいしい給食について、より多くの保護者や市民に試食や体験をしていただくことにより、学校給食についての理解を広め、食への興味や関心を深めるため実施するものでございます。

日時でございますが、平成23年10月22日（土）、給食展は午前10時から午後3時まで、大試食会は午前11時から午後2時まででございます。

会場は、府中市立第一及び第二学校給食センターで開催いたします。

本年は「もったいない MOTTA INAI 食べ物大切さを知ろう」をテーマに開催いたします。給食展では、調理体験、クイズラリー、カードバイキングなどのイベントのほか、納品登録業者による朝焼きパンや地場産野菜などの販売が行われます。

大試食会の本年度の献立は、チラシにありますとおり、和の揚げ豆腐のそぼろあん、洋の府中グラタンの献立2種類を、1食100円で各750食、合計で1,500食を提供いたします。献立中の府中つ子汁と府中グラタンは、地場産野菜を使ったメニューとなっております。昨年度から給食で提供しております。

なお、当日の混雑を緩和するため、10月15日午前10時から試食券の前売りを市政情報センターで行います。

市民への周知でございますが、10月11日発行の「広報ふちゅう」に掲載するほか、市立小・中学校の児童・生徒、保護者へはチラシの配布、各文化センター、市内幼稚園、保育所にはポスター掲示をまいります。

よろしくお願いいたします。以上でございます。

○委員長（久芳美恵子君） ありがとうございます。毎年、市民の方々が大変楽しみにしているらっしゃると思いますが、給食展・大試食会の件でございます。何かご質問、ご意見ございますでしょうか。はい、お願いいたします。

○委員（糸満純一郎君） この給食展、非常に人気があって、大勢の方がいらしていただきます。そこで、今年は市のほうとの連携ということで、産地の公表ですとか、あるいは放射能の測定、検査みたいなことも取り組んでいるわけでございますので、あまり前端的にそういうマイナスな面を大々的に出すことはないと思いますが、どこか一角に、こういう取り組みもしていますということで、保護者の方に安心していただけるような情報コーナーといえますか、本当に一角に、模造紙1枚分ぐらいのスペースでいいかと思うのですが、ちょっとそういったこともしてみたらどうかと思います。

○給食担当副主幹（須恵正之君） パネル展示コーナーがございますので、そこでそのような

ことのお知らせ等も考えてまいりたいと思います。

○委員長（久芳美恵子君） よろしくお願いいたします。おそらく産地のこととか放射線のことにつきましては、市民の方々が大変関心の高いところですので、ぜひよろしくお願いいたします。

ほかにいかがでしょうか。

一つお伺いしたいのですが、調理体験、米粉のおだんごですが、今まで調理体験というのはありましたか。米粉のおだんごというのは、調理の時間としては大体とりかかってどのぐらいの時間ですか。

○給食担当副主幹（須恵正之君） 以前にホットケーキを焼くという調理体験をやったことがございまして、大変好評だったということもありまして、今回、米粉を使ったおだんごを、やはりホットプレートで焼いて、たれをかけて食べるというような形で計画をしております。時間としては20分程度で、17グループぐらいやりたいと考えております。

○委員長（久芳美恵子君） 米粉のおだんごは、もうつくってあって、それを焼くという感じですね。わかりました。では、そうすると小さいお子さんもやれるということですね。自分でつくると、結構おいしく食べられるものだと思いますので、いろいろな体験とか展示、試食だけではなく、いろいろ工夫していただきましてありがとうございます。

ほかは何か。はい、お願いします。

○委員（崎山 弘君） このメインテーマが、「もったいない MOTTAINAI 食べ物の大切さを知ろう」というふうに書かれているので、これに沿った何かイベントとか展示とか、そういうものも準備されているのでしょうか。

○給食担当副主幹（須恵正之君） 毎年行っておりますクイズラリーがあるのですが、それを「もったいない」をテーマにしてクイズを作成しまして行いたいと考えております。

○委員長（久芳美恵子君） クイズラリーということでございます。

ほかにいかがでしょうか。ほかによろしゅうございましょうか。

それでは、報告・連絡（2）給食展・大試食会につきまして了承いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。



◎平成23年度「府中の教育を語る会」実施案について

○委員長（久芳美恵子君） それでは、報告・連絡（3）でございます。指導室、お願いいたします。

○指導主事（国富 尊君） 平成23年度「府中の教育を語る会」につきまして、資料3をもとにご説明いたします。

本事業の目的は、本市の教育について、保護者、地域、学校でともに考え、関心を高めるとともに、協働して取り組みを行う機会とすることでございます。

今年度はテーマを『いざという、そのときに必要な「力」を育むには—防災教育の在り方を考える—』とし、11月5日（土）午後2時15分から午後4時30分まで、生涯学習センターにて実施いたします。今年度のテーマ設定の趣旨につきましては、3月11日の東日本大震災の際に、子どもたちみずからが率先して大津波から逃れる行動ができ、多くの命が助かった岩手県釜石市の子どもたちの姿にありますように、たとえ大人等からの指示がなくても、生きる

との強い意思を持ち、みずから状況を判断し、行動できる力を身につけさせることが改めて求められる、こういった状況を踏まえまして、いつ起こってもおかしくない大規模地震が起こった、その瞬間に子どもたち自身が自分の命を自分で守るという強い意思を立ち上げ、必要な知識とスキルと心構えを身につけさせるためはどのようにしたらいいかについて、学校、家庭、子どもたちとともに考える機会といたしたく、このテーマを設定いたしました。

会の内容は、パネル討論と講演を中心とし、パネル討論では、いざという、そのときに必要な力は何か、また、その力を育むために、学校や家庭、さらには子ども自身で何ができるかについて語り合います。

講演では、地震防災の専門家から、阪神大震災や東日本大震災の状況を踏まえて、「生きる力」を育む防災教育のあり方についてお話をいただく予定です。

委員の皆様方には、ご多用のところまことに恐縮でございますが、本会にご参会の上、お力添えをいただければ幸いと存じます。

以上でご報告を終わります。よろしく願いいたします。

○委員長（久芳美恵子君） ありがとうございます。「府中の教育を語る会」の開催でございますが、何かご質問、ご意見等はございますでしょうか。はい、お願いいたします。

○委員（齋藤裕吉君） このような内容の話し合い、討論というのは、今、非常に大事なことかなと思います。学校のほうでは訓練ということで、幾つかのパターンを決めて防災の訓練をやっているわけですが、最終的に必要なのは何かというと、子ども自身が一人の人間として、どういうときにどういう判断ができるか、行動ができるかという、そういう行動力の育成が一番大事だと思うのです。そういった意味では、学校では、今、この際に本当の防災教育、これまでも本当だったと思うのですけれども、今一層求められる防災教育の視点というのは何だろうということを学校に投げかけて、大いにその討論をすべき時期だと思いますので、ぜひ成功させていただきたいなと思います。例えばの話ですが、学校では「お・か・し・も」という約束があります。押さない、駆けない、しゃべらない、戻らない。まことにそのとおりでありますが、時には走れというときもあるわけですね。時には友達同士、声をかけ合わなくてはいけないときもある。こんなことを適切な形でわかっていくということも大事かなと思います。ぜひ成功させてください。

○委員長（久芳美恵子君） ほかにいかがでしょうか。

一つちょっとお伺いしたいのですが、パネル討論があつて講演という形で行われていくと思うのですが、パネル討論の一番最初の論点が、3月11日、学校では何が起こったのかというタイトルがございますが、ある程度この話をするには、お互い、ある共通理解がないと同じ場所に立てないような気がするのです。そのためには、例えば事前になのか、パネル討論に入る前なのか、その3月11日、学校も含めた形での震災の何か共通理解を図るような、そういうものを用意していらっしゃるのか、その辺のところをちょっとお伺いしたいのですが。

○指導主事（国富 尊君） パネル討論の前に趣旨説明といたしまして、今回のこういった語る会でパネル討論、それから講演する際の、事前の、なぜこういうことが必要なのかということについて説明をする予定でございます。やはりこれは齋藤委員からもお話がありましたように、みずから判断してみずから行動できる、こういった力を育むために何が必要なのかということ語る機会といたしますということを含めて、趣旨説明をいたしたいと思っております。

○委員長（久芳美恵子君） ありがとうございます。そのときに、やはり大人の方以外に、中学校の生徒会の役員の方と、それから小学生の児童たちもパネラーとして参加するという予定があるようですので、特に子どもたちの理解というか、そういうものに合ったような形の具体的なご提案があるとよいかと思います。よろしくまた事務局のところでお話し合いしていただければと思います。

ほかに、この「府中の教育を語る会」につきまして、何かご意見ございますでしょうか。

それでは、特にございませんようですので、報告・連絡（3）につきまして了承いたします。どうぞよろしく願いいたします。



◎第15回みんなのスポーツdayの開催について

○委員長（久芳美恵子君） 次に、報告・連絡（4）でございます。生涯学習スポーツ課、お願いいたします。

○生涯学習推進担当副主幹（茂木孝之君） それでは生涯学習スポーツ課より、第15回みんなのスポーツdayの開催について、資料4のチラシに基づきましてご報告いたします。

10月10日の体育の日にふさわしく、多くの市民の方がスポーツに親しむきっかけとなるよう、各地域体育館を無料開放し、ニュースポーツに触れていただく機会を提供するほか、特別企画を開催いたします。

チラシの裏面をご覧ください。記載のとおり、各地域体育館では、午前と午後にわたりラリーテニスなどのニュースポーツを実際に体験していただいたり、特別企画として、出演団体のご協力のもと、ダブルダッチや新体操などの演技を披露していただく予定となっております。

このみんなのスポーツdayは、スポーツ推進委員と各地域体育館運営協議会委員との協働により企画、運営していることから、各地域体育館におきまして、それぞれが特色ある内容となっております。

なお、今回はスポーツ祭東京2013のマスコットキャラクターである「ゆりーと」が、特別企画としてダブルダッチを実施する体育館に登場し、子どもたちと触れ合う時間を設ける予定となっております。

参加費はすべての地域体育館において無料となっておりますので、ぜひこの機会にお近くの会場まで足を運んでいただきたいと思っております。

以上でございます。

○委員長（久芳美恵子君） ありがとうございます。みんなのスポーツday、10月10日のイベントについてのご説明でございました。それぞれ六つの地域の体育館でいろいろなスポーツ、ニュースポーツが主だということですが、開催されます。何かご質問、ご意見等ございましたらどうぞ。

栄町の体育館で行われる特別企画のミニホース馬車&ふれあい体験というのは、これは体育館の外で行われるのでしょうか。

○生涯学習推進担当副主幹（茂木孝之君） 体育館のわきにごきますスペース等を利用して実施いたします。

○委員長（久芳美恵子君） はい、わかりました。

ほかにも、ダブルダッチは、写真は外ですけれども、ぜひ事故などないようにご注意ください。

きたいと思います。

ほかには何かございますでしょうか。よろしゅうございましょうか。

それでは、10月10日、多くの方がそれぞれの体育館にお集まりいただき楽しんでいただくようお願いいたします。

報告・連絡（4）につきまして了承いたします。



◎「府中の森の文化まつり」開催について

○委員長（久芳美恵子君） それでは、報告・連絡（5）です。美術館、お願いいたします。

○美術館副館長（山村仁志君） それでは、「府中の森の文化まつり」につきまして、お手元の資料5、黄色いチラシによりご報告いたします。

10月16日（日）に、府中市美術館開館記念日とあわせて、都立府中の森公園を文化ゾーンとする美術館、芸術劇場、生涯学習センターの3館協働企画により、「府中の森の文化まつり2011」を開催いたします。

美術館では、企画展覧会の無料観覧を初め、ティーンズスタジオ作品展示、ポスタープレゼゼント、ブックフェア2011、版画・墨絵コーナーなどを実施し、生涯学習センターでは、府中囃子の演奏や、パネルで見る府中の歴史展などの開催、芸術劇場では、どりーむホールへの招待として、ウィンドオーケストラのリハーサルとコンサートの公開を実施するなど、都立府中の森公園サービスセンターも加えた4施設協働イベントスタンプラリーや、アートマーケットなどを予定しております。「みる、きく、つくる、楽しい秋の一日」と題して、府中の森の各施設をつなぎ、美術、音楽、生涯学習と、この一体の文化ゾーンの豊かさが体験できる機会を発信してまいります。

以上で報告を終わります。

○委員長（久芳美恵子君） ありがとうございます。チラシも大変、秋らしい色でございますが、府中の森の文化まつり2011のご案内でございました。何かご質問、ご意見等ございましたら、どうぞ。

一つお聞かせください。この駐車場、有料、無料も含め440台というのは、どの駐車場が開放されるのでしょうか。有料も含めてですが。

○美術館副館長（山村仁志君） 裏のページを見ていただきますと、臨時駐車場というのが北側のほうにあります。また、東京都の府中の森公園のほうの駐車場、紫のPと書いてあるところがあります。それから芸術劇場の地下、それから生涯学習センターの地下にもそういった駐車場がございまして、合わせて440台でございます。

○委員長（久芳美恵子君） 近くの方は結構、ミニバスなどでも来られると思うのですが、ちょっと遠くに、西のほうになりますと、やはり車でという方がいらっしゃるの、440台あると、ある程度余裕があるかなという感じでしょうか。

○美術館副館長（山村仁志君） この日、2,000人以上の方がおいでになるので、これでも、とめられないという方がありますので、そういう状況です。

○委員長（久芳美恵子君） ありがとうございます。

いかがでございましょうか。よろしゅうございましょうか。

秋の日曜日でございます。やはり天候に左右されると思うので、これは神頼みしかないので

すが、よい天候に恵まれるように、本当に楽しみにしております。

それでは、報告・連絡（５）につきましたして承いたします。どうぞよろしく願いいたします。

その他でございますが、ほかに何かございますでしょうか。



◎教育委員報告

○委員長（久芳美恵子君） ないようでしたら、教育委員報告に移ります。教育委員報告をお願いいたします。

○委員（崎山 弘君） 崎山から報告いたします。

9月10日、先週の土曜日、武蔵台小学校の道徳授業地区公開講座に行ってきました。3時間目の道徳の授業を拝見しました。暑い中、多くの保護者の方が熱心に授業の様子を見ていました。武蔵台小学校は小さい学校なので、各学年の様子を見て回ることができましたが、発達段階に応じて、道徳の副読本を使ったり、教材を工夫したり、授業が進められていました。道徳に関しては、教科書が定まっていないこともあり、各担任の先生が配慮して教材を準備されているのですが、いずれのクラスも適切な教材が利用されていたと思います。6年生のあるクラスでは、電子黒板で道徳の教材をうまく利用していました。保護者の方も熱心に授業に聞き入っている様子があったようです。

4時間目の時間を利用して、「子宮頸がんの予防について」というタイトルで、私は武蔵台小学校の学校医でもあるので、体育館で私が講演を行いました。約100名の保護者の方に参加いただき、皆さん真剣に聞いていただいたようで、ありがたく思います。ちょうど今日、9月15日から府中市でも子宮頸がんの予防ワクチンが2種類使えるようになります。以前から使っていた「サーバリックス」、これは商品名ですが、「サーバリックス」に加えて、今日から「ガーダシル」という商品名のワクチンも使えるようになりました。この二つのワクチンの違いなどについて50分間、お話をさせていただきました。接種の対象は中学校以上であります。来年、中学生になるお子さんをお持ちの方もおられるでしょうし、お母さん方も子宮頸がんについては関心の高い病気でもあります。これからの学校教育の中で情報を提供する機会を持つべきワクチンだというふうに考えました。

以上です。

○委員（齋藤裕吉君） それでは、齋藤の方から報告いたします。

8月29日、月曜日ですけれども、スポーツ祭東京2013卓球競技普及啓発事業ということで参加させていただきました。テレビ番組の「笑点」に出ている三遊亭小遊三師匠と卓球を楽しむ集いということで、大人の人、それから子どもたちも集いまして、卓球を楽しむということで、前半では師匠の「卓球の楽しさ」というトークがあって、その後、後半のほうでは府中第四中学校出身の卓球選手の並木選手と師匠のエキシビジョンゲームがあつたりとか、それから、そういう有名人の方々と府中市民の方が一緒に楽しむという、そういうイベントでございました。見ていて非常に、さすがという感じと、楽しいそだなという思いもしました。やはり何か好きなスポーツ、得意なスポーツというものを持っているということが、人生を豊かにしていくとても大事なことではないかなということを思いまして、自分のことを棚に上げながら、子どもたちにもそういうものを身につけさせていければいいなということを思いながら、

このイベントに参加させていただきました。

次に、9月11日、日曜日ですけれども、午後から第47回府中市民芸術文化祭の開会式典に参加をさせていただきました。府中の森芸術劇場のふるさとホールでございました。この開会式典の後、11月26日まで、音楽とか踊りとか美術、そのほか各分野の文化的な催しが続いていくということでございました。この式典の中でも、例えば篠笛のオープニングがあったり、それから三味線、それからクラシックバレエ、そのほかにもいろいろと多様なジャンルの出し物があって、おもしろい催しでございました。

その中で、宮城県多賀城市、東日本大震災でも甚大な被害に遭ったわけですけれども、その多賀城市が陸奥国の国府のあったところということで、武蔵国府のあった府中市ととても深いかわりがあるということで、これまでもいろいろな連携があったわけですけれども、この日もこの場で多賀城市の震災に遭った後の状況などについてのスライド放映がございました。なるほどと思いながら見せていただいた次第でございます。

それから休憩の後、後半、市長の踊りもあったそうですけれども、市長が紋付羽織袴で、最初あいさつをされたのですけれども、その部分、私はちょっと別の用があって見ることができませんでしたが、市民の文化を大事にするということはとても素晴らしいことだなというところを感じた次第です。

それから9月14日、昨日ですけれども、午後、府中第四小学校の校内研究会に参加をさせてもらいました。1年生の国語の指導ということで、豊かな言語活動ということを取り上げた指導をやっておられました。先生方、非常に熱心で、この時期の午後の授業ではありましたが、クーラーが使えてとても学習の能率が上がっている、そんな授業風景を見せていただいて、私も幾つかの話をさせていただいたということがございました。

私のほうからは以上でございます。

○委員（北島章雄君） 北島より報告させていただきます。

8月25日の木曜日です。平成23年度東京都市町村教育委員会教育委員連合会第2回理事会に出席いたしました。そのときに、東京都多摩教育事務所指導課長の小林さんの講演がありまして、「学校教育の現状と新たな教育課題への対応」という題で、その中で防災教育の推進ということをお話しされました。まさしく、今日の「府中の教育を語る会」で取り上げることと同じような、必要なことのお話でした。今までの避難訓練は地震と火災を想定して、校庭で終了しておったわけですが、今後はその学校の校庭から屋上までの避難訓練等に見直しをすることとか、設定時間を下校時、それから始業前、放課後、それから他県への遠足とか、宿泊等を伴う教育活動を考えたときに、どのような避難訓練ができるかというようなことをおっしゃってございました。これからの防災に関する教育となると、とてもその範囲が広くなり、また対応も求められると思いますので、今度の「府中の教育を語る会」には、ぜひ参加したいなと思っておりました。

8月27日の土曜日なのですけれども、府中市主催の府中市小学生バレーボールの集いに行っていました。小学校18校、37チームの参加、総合体育館の中はやはり蒸し風呂状態でとても暑かったです。その中で、生徒たちは本当に元気いっぱいプレーをしておりました。やはり審判の方々や協力団体の皆さんも汗だくで生徒を応援して、見守っておりました。また学校の校長先生、諸先生方も、生徒を応援して一生懸命、頑張れ頑張れと見守っておりました。

8月28日、市民体育大会夏季大会に行っていきました。水泳競技大会なのですが、とても出ている方々がさすがに泳いでいらっしやいましたけれども、やはり見ている方はちょっと日陰のほうで、暑いという感じがいたしました。でも、心地よい風があったので、よかったかなと思います。

8月28日、同じ日ですが、第26回府中市青少年音楽祭合唱の部に行ってきました。日ごろの練習成果を思う存分発揮して、参加された児童は大舞台での熱唱は心に残ったのではないかなと思いました。

8月29日、同じくスポーツ祭東京2013、三遊亭小遊三さんの卓球、すばらしい演技を見てまいりました。ただ、とても会場が暑くて、本当に蒸し蒸ししておりました。来年がプレ大会が行われる、また国体の会場になるということで、会場をぜひ卓球ができるようなすばらしい会場にしていなければなという感想を持ちました。そのときも中学生の生徒たちも、卓球部の生徒たちも当然見て、見学されていたわけですがけれども、あの暑い中、一生懸命見ていたので、卓球ってボールが軽いから、風が吹いてしまうといけないとおっしゃっていたので、空調の方も大変なのかなとは思うのですけれども、ぜひ整備していただきたいと感じました。

以上です。

○委員（糸満純一郎君） それでは、糸満から報告させていただきます。

やはり8月28日の日曜日、午前中は、今、ご報告がございました市民体育大会夏季大会、水泳大会があったのですが、同じ時刻に市の総合防災訓練もございまして、私は手分けということで、そちらのほうに参加をいたしました。午後からは、北島委員さん、委員長さんもご一緒でしたけれども、青少年音楽祭2日目、合唱の部を見学させていただきました。

翌日、8月29日の月曜日、スポーツ祭東京2013の卓球連盟主催のプレキャンペーンなのででしょうか、私も卓球を見に行かせていただきました。空調のお話が出ておりましたけれども、確かに当日はもう蒸し暑くて、このままだとどうなのかなという感想を持ちました。実際の本番のときには季節が少しずれて、もう少し涼しい時期になるようですが、やはりどういう対応ができるか、検討する必要があるのかなという感想を持ちました。

9月2日の金曜日ですが、これはいたって事務的な話ですが、府中市の小・中学校の校長会の役員の方が教育委員会事務局にお見えいただきまして、来年度に向けての予算の要望ということで、要望書をいただきました。その冒頭、私のほうと懇談をさせていただきまして、校長会のいろいろなご希望や思い、それから役所のほうの予算の仕組み等を懇談の中でご説明をさせていただいたところでございます。

9月5日、月曜日ですが、第3回の府中市議会定例会が始まっておりまして、現在も会期中でございます。翌日の6日から一般質問がございました。この詳細については、次回の教育委員会で各部長からご報告していただけるものと思います。9月9日には文教委員会が開催をされまして、教育委員会絡みとしては、第十小学校の校舎等改築工事請負契約関連の4議案が可決をされております。それから平成22年度の教育委員会の点検評価の報告をさせていただきまして、報告が了承をされております。

それから9月11日の日曜日、私も市民芸術文化祭の開会式典に出席をさせていただきました。お話にありましており、市長さんの古典舞踊というのですか、本当に玄人はだしといたしますか、大変立派な舞、それから長ぜりふというのですか、随分長い間、歌舞伎のせりふのよ

うな、あれも随分上手で、本当に感心をいたしました。

以上でございます。

○委員長（久芳美恵子君） それでは、久芳より報告いたします。

8月28日の日曜日でございますが、午前、早い午後、遅い午後と3カ所のイベントを回らせていただきました。

まず最初は、北島委員からもご報告がありましたように、第54回府中市民体育大会夏季大会、水泳競技でございました。本当に風はさわやかなのですが、日差しがきついという、そういう感じでございました。1件、男子200メートルメドレーリレーの中学対抗のところ、第一中学校のチームが大会新記録で優勝いたしました。中学3年生だったそうで、第一中学校の校長先生もおいでで、その校長先生のお話なのですが、「この子どもたちは中学校の3年間、まじめに水泳に取り組んだ子どもたちです」と、とてもうれしそうなお顔でございました。こういう子どもたちが中学対抗で新記録を出すということは、非常にうれしいことであり、また府中の教育の底力なのかなと思いました。

その午後でございます。1時から第26回府中市青少年音楽祭、合唱の部の見学をいたしました。前半の7グループを聞かせていただいたのですが、10人の小さなグループから100人を超えるグループまで、非常に千差万別でございましたが、全体的には何か去年、おとしよりも、毎年充実してきているという印象でした。すごく印象的だったのは、第四中学校の合唱部です。指揮の横田先生、横田先生がおかわりになったのは去年ですか。非常に第四中学校は飛躍的にうまくなったということでございます。この横田先生は、混声合唱団ADAという、ちょっと子どもたちというよりも、もうちょっと年齢の高いグループも率いていらっしゃいましたけれども、そのグループは、人数はそんなに多くなかったのですが、声量も大変すばらしい演奏でした。この第四中学校と混声合唱団を聞きまして、全体もそうなのですが、指揮者の方の個性と力量が非常に大きいかなという印象をもちました。昔、小澤征爾が若いころ、成城学園の合唱団を指揮していたことがあって、そのときに合唱団の一員の方が、「征爾さんが振ると日ごろ出ない音が出る」と言っていたことを何かの本で読んだのを思い出しました。何か、のせるのが上手というか、指導がやはりうまいというか、もちろん、音楽に対する愛情ももちろんなのですが、指導の力量というのが、ああ、こういうふうに随分違ってくるのだろうなど、とても印象に残りました。

その音楽祭から帰る途中でございますが、3時半から4時の間だったと思います。“よさこい in 府中”をけやき並木で見学いたしました。府中のグループとか、府中の森体操グループとか、府中の皆さん以外の近隣の市からも随分お集まりになっているのだなというのもわかりました。のぼりがあって、四小何々よさこいグループとあって、あ、四小のグループかと思ったら、よく見たら小平よさこいと書いてありましたので、これは小平のほうからおいでになっているようでした。あと埼玉県朝霞からとか、いろいろな近隣の県や市からお越しのグループが多くて、皆さん、踊ることをとても楽しんでいらっしゃいました。すごくいいなと思ったのは、小さい、本当によちよち歩きよりちょっと抜け出した、ちょこちょこしている幼いお子さんから、高齢者の方まで一緒になって踊っていらっしゃる。特に、高齢者の方の中で、男の方も結構いらっしゃるんですね。スポーツ大会などでは、体育館でやるものは女の方が、ヨガとか太極拳なんか多いのですけれども、このよさこいはかなり男の方も参加していらっしゃるし、ご高齢

の方の運動にもとてもいいかなと思いましたが、もう一つ、仲間づくりに非常に貢献しているのではないかなという印象を持ちました。おそらく開催の事務局の方のご提案で工夫されている点で、この辺はとてもいいかなと思った1点は、グループがけやき並木で踊っているときに、スピーカーがあるのですががんがん音がしないのですね。普通、パレードなんていうと、その一帯全体がもうすごい騒音になっているのですが。何で音があまりしていないのだろうと思いましたが、そのグループの前に先導車が、あれは何でしょうか、トラックというか、それがあって、そこからスピーカーが踊り手たちだけに音を出しているわけです。もちろん周りの方も聞こえますけれども、いわゆる近隣の人が迷惑するような大きな音にはならないのですね。グループ毎に一つ一つ車がついて出てくるのは、最初、一体何だろうかと思ったのですが、そういう工夫がなされているということ。そしてもう一つは、大國魂神社の境内でも、踊られたグループが集合写真を撮る場所があることと、そしてもう一つは、ステージでパフォーマンスもやっているのですね。こういう、並木通りを練り歩くだけではなくて、大國魂神社のステージでもそういうパフォーマンスができるということは、参加する方々の意欲を非常に高めるかなと思いました。いろいろなところで、よこさいソーランが、やられておりますけれども、府中のこのやり方を見て、ああ、なかなかこう近隣の方々にもご配慮いただいた、いい形で開催されているなというのが印象でございました。

以上でございます。

それでは、公開での会議はここまでといたしまして、休憩の後に非公開で日程第5及び日程第6を取り扱うことといたします。

午後2時29分休憩



午後3時 7分再開

府中市教育委員会委員長選挙について

府中市教育委員会委員長職務代理者の指定について

(非公開会議により非公開)

○委員長(久芳美恵子君) 平成23年第9回府中市教育委員会定例会を閉会いたします。



午後3時11分閉会